



5月保健だより

令和元年5月22日（火）

保育園夢未来東雲園

少しずつ気温が上がり、汗ばむ季節になってきました。室内外共に水分補給をこまめに行い、安全に園生活が送れるようにしていきたいと思います。また、これから梅雨の季節です。高温多湿はウイルスの好物です。手洗いうがいや環境を整えて感染症を予防していきましょう。

☆6月4日は虫歯予防の日☆

この虫歯予防の日の歴史は古く 1928 年にさかのぼります。1958 年、当時の厚生省などにより6月4日からの1週間が「歯の衛生週間」とされ、虫歯予防に関する取り組みが行われるようになりました。

子ども達の歯は、乳歯で虫歯になりやすいです。乳歯が虫歯になり「また生え変わるのだから・・・」と治療をしないでいると、せっかく生えてきた永久歯にも影響がでてきてしまいます。

0歳児～1歳児さんや、歯磨きを嫌がるお子さんは、はじめのうちはお茶で口をゆすぐだけでも、十分殺菌効果があるそうです。虫歯にならないように、大人が注意してみたいですね。

～囑託医 のすえ先生より～
胃腸炎が引き続き流行しています。
手洗いうがいをして予防を心掛け
ましょう。

体調に変化が見られる場合は早めの受診をお願いします。



この時期に気を付けたい感染症

○咽頭結膜熱(プール熱)



咽頭結膜熱は、別名プール熱とも呼ばれています。例年、流行のピークは6月です。発熱、咽頭炎(咽頭発赤、咽頭痛)、結膜炎(結膜充血、眼痛、流涙、眼脂)の3つが主な症状です。通常感染からの潜伏期間は5～7日。症状がある期間は3～5日といわれています。咽頭結膜熱の感染経路は、主に接触感染です。また、飛沫感染もあります。※登園には**意見書**が必要です

○RSウイルス感染症

RSウイルスの感染による、呼吸器の感染症です。潜伏期間は2～8日、一般的には4～6日で発症します。多くの場合は軽い症状ですみませんが、重い場合には咳がひどくなったり、呼吸が苦しくなるなどの症状が出る場合があります。生後1歳までに半数以上が、2歳までにほぼ100%の子どもがRSウイルスに少なくとも1度は感染するとされています。

※登園には**登園届**が必要です。



○ロタウイルス感染症

嘔吐と下痢、発熱の3つが主な特徴です。ほとんどすべての子どもが4～5歳までに感染します。生後6か月以降2歳未満の時期に感染するともっとも重症化しやすいといわれています。かかりやすいのは乳幼児で、特に1歳児に多く、年齢が上がるにつれだんだんと減っていきます。脱水などのために入院治療が必要となるのはほとんどが就学前(6歳以下)の乳幼児で、2歳未満児(ただし、3か月以上)が過半数を占めます。※登園には**登園届**が必要です。

○手足口病

3～5日間の潜伏期間の後に、口腔粘膜、手掌、足底や足背などの四肢末端に2～3mmの水疱性発疹が出現してきます。発熱は約3分の1に認められますが軽度であり、高熱が続くことは通常はありません。通常は3～7日の経過で軽快し、水疱の跡が痂皮(かさぶた)となることもあります。※登園には**登園届**が必要です